



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月7日

上場会社名 日本石油輸送株式会社 上場取引所 東
コード番号 9074 URL https://www.jot.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 原 昌一郎
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員総務部長 (氏名) 松井 克浩 (TEL) 03(5496)7671
兼資産運用部長
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	26,902	6.0	906	48.5	1,116	38.6	826	47.0
2024年3月期第3四半期	25,384	△1.0	610	△23.7	805	△19.2	561	△18.0

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 949百万円 (△17.9%) 2024年3月期第3四半期 1,157百万円 (48.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	249.79	—
2024年3月期第3四半期	169.85	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	42,725	25,625	60.0
2024年3月期	41,089	25,006	60.9

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 25,625百万円 2024年3月期 25,006百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	50.00	—	50.00	100.00
2025年3月期	—	50.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,000	2.9	1,600	2.4	1,750	△2.1	1,250	8.3	377.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期3Q	3,322,935株	2024年3月期	3,322,935株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	15,693株	2024年3月期	15,552株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期3Q	3,307,297株	2024年3月期3Q	3,307,615株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、引き続き緩やかな回復傾向にありますが、為替相場の急激な変動や物価高騰に加え、海外経済の下振れリスクの影響等もあり、先行きは不透明な状況で推移いたしました。

当社グループの事業環境につきましても、エネルギー価格や原材料価格の高騰に加え、物流業界の2024年問題による乗務員不足が懸念されるなど、厳しい状況が続きました。

このような状況のもと、当社グループは、新たな中期経営計画（2024年度～2026年度）のもとで、安全・安定輸送を継続しつつ、石油、国内化成品、コンテナ輸送等の基盤事業における収益の維持・向上や、LNG、海外化成品輸送等の成長事業における規模拡大に向けた諸施策に取り組みました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は、運賃改定の進捗等による増収により26,902百万円（前年同期比6.0%増）となり、営業利益は906百万円（同48.5%増）、経常利益は1,116百万円（同38.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は826百万円（同47.0%増）となりました。

（石油輸送事業）

鉄道輸送における出荷地変更の影響等による輸送数量の増加に加え、鉄道輸送および自動車輸送における主要顧客の運賃改定等により、売上高は12,490百万円（前年同期比6.9%増）、セグメント利益は584百万円（同103.3%増）となりました。

（高圧ガス輸送事業）

運賃改定の進捗やLNG輸送における需要増により、売上高は6,794百万円（前年同期比7.0%増）となりました。一方、利益面においては人件費等の経費の増加により、93百万円のセグメント損失（前年同期は166百万円のセグメント損失）となりました。

（化成品・コンテナ輸送事業）

化成品輸送においては、新規顧客の開拓や幅広い需要に着目した積極的な営業活動を展開し、売上高は増加いたしました。

コンテナ輸送においては、輸送障害の影響があったものの、使用料適正化への取り組み等を進めた結果、売上高は増加いたしました。

この結果、当事業における売上高は7,221百万円（前年同期比4.7%増）となりましたが、成長投資に伴う償却費の増加等により、セグメント利益は197百万円（同11.8%減）となりました。

（資産運用事業）

太陽光発電事業は順調に推移いたしました。不動産事業における前年の物件売却の反動により、売上高は395百万円（前年同期比12.9%減）、セグメント利益は216百万円（同18.2%減）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は42,725百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,635百万円増加いたしました。

流動資産は11,790百万円となり、前連結会計年度末に比べ306百万円増加いたしました。これは受取手形、売掛金及び契約資産が増加したことによります。また、合同運用指定金銭信託を行い、現金及び預金が減少し有価証券が増加したことによるものであります。固定資産は30,934百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,329百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産で減価償却が進捗したものの、リース資産の投資が増加したことによるものであります。

負債は17,100百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,017百万円増加いたしました。これは主に設備投資をリースにより調達したことによりリース債務が増加したことによるものであります。純資産は25,625百万円となり、前連結会計年度末に比べ618百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が増加したことによるものであります。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末と比べ0.9ポイント減少し、60.0%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2024年11月7日の決算発表にて公表いたしました業績予想値より変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,515	5,103
受取手形、売掛金及び契約資産	4,064	4,306
有価証券	-	1,500
その他	903	880
流動資産合計	11,484	11,790
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	2,457	2,319
コンテナ(純額)	2,362	2,254
土地	5,925	5,920
リース資産(純額)	7,155	8,183
その他(純額)	2,376	2,634
有形固定資産合計	20,277	21,313
無形固定資産		
ソフトウェア	202	287
その他	178	105
無形固定資産合計	381	392
投資その他の資産		
投資有価証券	7,257	7,494
退職給付に係る資産	63	34
その他	1,625	1,699
投資その他の資産合計	8,946	9,228
固定資産合計	29,605	30,934
資産合計	41,089	42,725
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,680	2,004
短期借入金	301	318
未払法人税等	408	194
賞与引当金	860	470
役員賞与引当金	122	84
その他	4,115	4,396
流動負債合計	7,488	7,469
固定負債		
リース債務	5,103	5,985
修繕引当金	352	458
退職給付に係る負債	1,647	1,629
その他	1,490	1,557
固定負債合計	8,594	9,630
負債合計	16,082	17,100

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,661	1,661
資本剰余金	290	290
利益剰余金	20,452	20,947
自己株式	△38	△38
株主資本合計	22,366	22,861
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,614	2,729
繰延ヘッジ損益	-	0
退職給付に係る調整累計額	25	33
その他の包括利益累計額合計	2,640	2,763
純資産合計	25,006	25,625
負債純資産合計	41,089	42,725

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	25,384	26,902
売上原価	23,012	24,091
売上総利益	2,372	2,810
販売費及び一般管理費	1,762	1,904
営業利益	610	906
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	176	194
固定資産売却益	32	22
持分法による投資利益	29	32
雑収入	74	89
営業外収益合計	312	339
営業外費用		
支払利息	64	80
固定資産除売却損	20	26
雑損失	32	21
営業外費用合計	117	129
経常利益	805	1,116
特別利益		
投資有価証券売却益	28	201
特別利益合計	28	201
特別損失		
事務所移転損失	—	41
減損損失	—	28
連結子会社周年記念費用	32	—
特別損失合計	32	69
税金等調整前四半期純利益	801	1,248
法人税等	240	422
四半期純利益	561	826
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	561	826

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	561	826
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	563	111
繰延ヘッジ損益	△4	0
退職給付に係る調整額	30	8
持分法適用会社に対する持分相当額	6	3
その他の包括利益合計	595	123
四半期包括利益	1,157	949
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,157	949
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	2,713百万円	2,778百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	石油輸送	高圧ガス 輸送	化成品・ コンテナ 輸送	資産運用	計		
売上高							
外部顧客への売上高	11,684	6,347	6,897	454	25,384	—	25,384
セグメント間の内部売 上高又は振替高	370	3	84	—	458	△458	—
計	12,055	6,350	6,982	454	25,843	△458	25,384
セグメント利益又はセグ メント損失 (△)	287	△166	224	264	610	—	610

(注) セグメント利益又はセグメント損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	石油輸送	高圧ガス 輸送	化成品・ コンテナ 輸送	資産運用	計		
売上高							
外部顧客への売上高	12,490	6,794	7,221	395	26,902	—	26,902
セグメント間の内部売 上高又は振替高	384	3	70	—	458	△458	—
計	12,875	6,797	7,292	395	27,361	△458	26,902
セグメント利益又はセグ メント損失 (△)	584	△93	197	216	906	—	906

(注) セグメント利益又はセグメント損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント		合計
	高圧ガス輸送事業		
減損損失	28		28